

ナンバリング	B⑥01	科目名	専門総合演習 「病気・障害のある子どもの発達について考えるⅠ」		担当教員	久保 瑠子	
ディプロマポリシーとの関連性	①・③・④		担当形態	単独			
テキスト	必要に応じて資料配布			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	前期
講義概要 ■到達目標 <ul style="list-style-type: none"> ・病気・障害のある子どもの心身の発達や（病棟）保育士の役割について知る。 ・病棟・療育施設における遊びの重要性について考察する。 ・卒業演習に向けて、自ら取り組みたい課題を発見する。 ■授業の概要 <p>子どもは「遊び」を通して成長しますが、病気・障害のある子どもにとっても健全な発達のために「遊び」は欠かせません。遊びを通して、病気・障害のある子どもの心身の発達をサポートする「(病棟)保育士」の存在は、医療現場においても現在かなり重要視されています。本授業では、愛育園（医療型障害児入所施設）を含む、いくつかの病院・療育施設での保育ボランティアを通して、病気・障害のある子どもたちと触れ合いながら、子どもの発達や遊びの重要性、保育士の役割について考えていきます。</p> ■授業計画 <p>第1回 オリエンテーション 病棟保育／療育について① 第2回 病棟保育／療育について② 第3回 病棟保育／療育について③ 第4回 病気は子どもの発達に影響するのか（討論） 第5回 映画「子どもが教えてくれたこと」の鑑賞 第6回 映画の振り返り 第7回 「病院ラジオ」の鑑賞と振り返り 第8回 愛育園における保育ボランティアに向けての準備① 第9回 愛育園における保育ボランティアに向けての準備② 第10回 愛育園における保育ボランティア① 第11回 振り返り（レポート読み合わせ） 第12回 愛育園における保育ボランティア② 第13回 振り返り（レポート読み合わせ） 第14回 前期のまとめ① 第15回 前期のまとめ②</p> ■準備学習 <ul style="list-style-type: none"> ・保育ボランティアでは、「ねらい」を持って臨むこと。 ・保育ボランティア終了後、レポートを期限内に提出すること。 ・積極的にレポートの読み合わせに参加すること。 ■評価方法 <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み — 50% ・保育ボランティアへの参加 — 20% ・レポートの提出状況及び内容 — 30% 							
参考文献	授業中に適宜示します。			特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業外の時間に保育ボランティアに行く可能性があります。 ・愛育園（鎌取駅）への交通費は個人負担となります。 【課題等へのフィードバック方法】 レポートにはコメントを書き加え返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容							